

# 公益財団法人 和歌山県文化財センター平成25年度事業報告

## 1 埋蔵文化財発掘調査受託

契約件数 9 件

決算額 429,350,478 円

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
1	一般国道26号第二阪和国道 平井遺跡及び平井Ⅱ遺跡(第3次)発掘調査業務	和歌山市	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年5月27日 平成25年11月18日
	事業等の期間 (変更後の期間)	契約金額	変更額	決算額
	H.25.5.28～H.26.3.18	168,776,000 円	821,000 円	169,597,000 円
	H.25.5.28～H.26.3.30			
<b>事業等の概要</b>				
<p>調査面積は、平井遺跡(第1次)及び平井Ⅱ遺跡(第3次)の合計で10,131㎡である。古墳時代の埴輪窯・横穴式石室・掘立柱建物・杭列、奈良時代の掘立柱建物・ピット・土坑・溝、中世の掘立柱建物・井戸・ピット・土坑等を検出した。</p> <p>埴輪窯は2基検出した。埴輪窯の県内での本格的な発掘調査の初例である。窯及び灰原からは、円筒埴輪及び馬形埴輪や家形埴輪などの形象埴輪が多量に出土している。その他、陶棺の破片が多数出土している。県内での出土は4例目である。</p>				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
2	一般国道26号第二阪和国道平井遺跡(第2次)発掘調査業務	和歌山市	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年9月9日 平成26年2月28日
	事業等の期間 (変更後の期間)	契約金額	変更額	決算額
	H.25.9.10～H.26.3.25	30,283,000 円	81,000 円	30,364,000 円
<b>事業等の概要</b>				
<p>調査は、平井遺跡第2次調査として、平井遺跡第1次調査地東隣の丘陵裾部から平地にかけての1,884㎡を、平井Ⅱ遺跡第4次調査として、平井Ⅱ遺跡第1次調査地北側の丘陵斜面部309㎡を対象に実施した。</p> <p>平井遺跡では、奈良時代の土坑状遺構・土器廃棄坑・柱穴、中世(鎌倉時代)の地鎮遺構・溝状遺構などを検出した。中でも土器廃棄坑からは奈良時代の土師器・製塩土器・土錘、古墳時代の甕、埴輪などが出土した。</p> <p>平井Ⅱ遺跡では、土坑状遺構とピット等を検出した。土坑状遺構からは須恵器や埴輪等の古墳時代の遺物が出土した。</p>				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
3	和歌山地方合同庁舎新築に伴う和歌山城跡発掘調査業務	和歌山市	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年7月1日 平成26年3月19日
	事業等の期間 (変更後の期間)	契約金額	変更額	決算額
	H.25.7.2～H.26.3.25	92,435,000 円	13,315,000 円	105,750,000 円
<b>事業等の概要</b>				
<p>調査地は、史跡和歌山城の東に位置し、2,824㎡を対象として本発掘調査を実施した。調査は、江戸時代及び近代の4面の遺構面を対象に実施し、和歌山大空襲時とみられる焼土、江戸時代末の水琴窟、江戸時代後期の屋敷地区画施設(土塀基礎)、苑池状遺構、江戸時代前期から中期の屋敷地区画施設(溝・柱穴列)、苑池状遺構、地下式倉庫等を検出した。出土遺物には、陶磁器、瓦、木製品、金属製品、木簡、箱庭道具、土人形がある。</p> <p>今回の調査では屋敷地区画施設が確認され、絵図史料との比較を可能にする資料となった。また、屋敷内部の庭園遺構も検出され、江戸時代の武家屋敷群景観を復元するための貴重な資料となった。</p>				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
4	一般国道24号京奈和自動車道山口古墳群発掘調査業務	和歌山市	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年10月7日
				平成26年1月10日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.10.8～H.26.1.17		6,689,000 円	△ 918,000 円	5,771,000 円
<b>事業等の概要</b> 調査地は、和泉山脈の南裾部分にあたる標高175mほどの丘陵尾根筋が交わる高所に位置しており、直径12m、高さ2mほどの円形の高まりとなっていた。この高まり部を中心に660㎡ほどの調査区を設定し調査を行った結果、一字一石経の埋納遺構を一基確認した。この埋納遺構は、2～4cm大の川原石を直径約60cm高さ15cmほどの土饅頭形に据置いたもので、「現」・「衆」・「人」など經典の中で使われていると思われる文字の墨書された扁平な川原石が1,000個体以上出土した。陶器片などの出土遺物がまったくないことから、その時期については断定し難いが、各地の類例から推して近世、江戸時代のものである可能性が高い。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
5	一般国道24号京奈和自動車道根来寺遺跡(第3次)発掘調査業務	岩出市	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年5月30日
				平成25年8月7日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.5.31～H.25.8.12		4,897,000 円	△ 21,000 円	4,876,000 円
<b>事業等の概要</b> 調査地は、平成24年度に調査を実施した範囲の東側で、蓮華谷川を挟んだ急斜面上にある狭小な平坦地である。遺構は石垣及び排水路で、これらは建物の敷地を確保するために行った整地に伴うものであることを確認した。急斜面上の平坦地という立地条件からか、石垣は1～2段程度が残るのみで裏込めも大部分が失われていた。遺物は瓦のほか陶器や白磁の小片等で、概ね16世紀後半頃と考えられるものが多い。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
6	秋月海南線道路改良工事に伴う和田遺跡第2次発掘調査業務	和歌山市	和歌山県 (海草振興局)	平成25年3月11日
				平成25年8月23日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.3.11～H.25.9.10		44,367,262 円	△ 881,000 円	43,486,262 円
H.25.3.11～H.25.9.28				
<b>事業等の概要</b> 調査地は、和歌山市和田に位置し、昨年度の調査地(1次調査)の南側延長部分の4,548㎡を調査した。調査地の中央を北から南に流れる用水路の東側と西側では検出遺構の様相が大きく違い、東側では弥生時代中期から古墳時代にかかる旧流路を2条検出した。西側では弥生時代中期の土器廃棄坑、弥生時代後期の井戸状遺構、古墳時代の掘立柱建物や地鎮坑、奈良時代の木製井筒を埋置した井戸などを検出した。遺構検出の状況から、和田遺跡での生活域は、調査他の西に存する独立丘陵の雨霧山(通称薬師山)の裾野から派生する微高地上に求めることができ、今回の調査地の西側に展開している現在の集落域と大差のないものと言える。				

## 2 埋蔵文化財遺物整理等受託

契約件数 5件

決算額

49,143,000 円

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
1	近畿自動車道紀勢線事業に伴う第1次出土遺物等整理業務	田辺市・白浜町・上富田町	国土交通省 (近畿地方整備局)	平成25年8月20日
				平成26年2月20日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.8.21~H.26.2.28		12,035,000 円	△ 680,000 円	11,355,000 円
<b>事業等の概要</b> 遺物の洗浄、注記、登録作業は全ての遺物について完了し、接合・復原、実測は一部を完了した。また実測作業とともに遺物の帰属時期等の検討を進めた。大古Ⅱ遺跡(2011)出土の弥生時代中期の土器には紀北地方産のほか東海地方産のものが含まれることや、絵画土器に描かれているものが建物の屋根飾りである可能性が指摘された。残る接合・復原及び実測と、報告書刊行までの諸作業は次年度実施の第2次整理業務にて実施する。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
2	都市計画道路西脇山口線(園部・六十谷)道路改良工事に伴う六十谷遺跡出土遺物等整理業務	和歌山市	和歌山県 (海草振興局)	平成25年4月19日
				平成25年9月9日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.4.20~H.25.10.26		6,069,000 円	△ 111,000 円	5,958,000 円
<b>事業等の概要</b> 平成23・24年度に実施した発掘調査の調査記録や出土遺物の整理作業を行い、報告書を刊行した。作業は、調査時に実施した洗浄作業を除いた注記作業から開始し、接合・補強・復元を順次進め、報告書掲載に必要な遺物について実測を行った。遺物の実測図は報告書に掲載する際にトレースを行い、遺構の実測図は、デジタルトレースで作成した。また、遺物の再収納及び台帳作成を行い、遺物は和歌山県教育委員会に移管し、業務を終了した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
3	都市計画道路松島本渡線(神前南)道路改良工事に伴う井辺遺跡及び神前遺跡第2次出土遺物等整理業務	和歌山市	和歌山県 (海草振興局)	平成25年7月31日
				平成26年3月6日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.7.31~H.26.3.31		13,893,000 円	△ 406,000 円	13,487,000 円
<b>事業等の概要</b> 本年度は、整理業務の2年次目に当たる。主要遺物を対象に、遺物充填材による復元、遺物実測、集計登録データ等の入力を行った。これらの遺物の中から抽出して調査報告書に掲載するトレース図面原稿を作成した。また、遺物の写真撮影を行い、写真図版原稿を作成した。現地調査の遺構図面は、トレース作業を行い、調査報告書に掲載するレイアウト図面原稿を作成した。遺構写真は、主要な遺構の写真を抽出したものをレイアウトし、写真図版原稿を作成した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
4	和歌山橋本線道路改良工事に伴う神前遺跡第2次出土遺物等整理業務	和歌山市	和歌山県 (海草振興局)	平成25年4月30日
				平成26年2月3日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.4.30～H.26.3.31		16,189,000 円	△ 95,000 円	16,094,000 円
<b>事業等の概要</b> 平成21～23年度に調査した神前遺跡の出土遺物339箱を対象に整理事業を行った。作業内容は注記・接合・復元・実測・トレース・組版等であり、作業終了後には報告書を刊行した。整理作業の結果、和歌山平野南部における灌漑水路網の始まりと展開と屋敷地の発展状況が明らかになった。多量に出土した弥生土器については、土器を選定して胎動分析委託も併せて実施した。事業終了に際して遺物を398箱に再収納して、県教育委員会へ移管した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
5	近畿自動車道松原那智勝浦線すさみ西インターチェンジ(仮称)事業に伴う立野遺跡出土遺物等整理業務	すさみ町	和歌山県 (東牟婁振興局)	平成25年9月30日
				平成26年3月12日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.10.1～H.26.3.19		2,216,000 円	33,000 円	2,249,000 円
<b>事業等の概要</b> 遺物の注記、接合・復原、実測及び写真撮影等を行い、調査報告書を刊行した。出土遺物のうち3点(建築部材と考えられるもののほか、田下駄の足板2点)については、高級アルコール方による保存処理を専門業者に再委託して実施した。整理が完了した遺物はコンテナに再収納し、県教育委員会に移管した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
7	和歌山橋本線道路改良工事に伴う東 浜田遺跡発掘調査業務	かつらぎ町	和歌山県 (伊都振興局)	平成25年5月7日 平成25年11月28日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.5.8～H.25.11.3		22,650,000 円	1,363,000 円	24,013,000 円
H.25.5.8～H.25.12.10				
<b>事業等の概要</b> 調査地の東側については、遺構密度も高く、また残りの良い状況であり竪穴住居2棟を含む溝など数多くの遺構が検出された。この区域では古代及び中世の遺物はまったく確認されておらず、弥生時代中期と一部弥生時代後期末から古墳時代前期にかけてと思われる遺物に限定される。とくに弥生時代中期前半と思われる遺物の多いことが特徴である。かつらぎ町域及びその近隣においては、これまでこの時期の遺物・集落が確認されておらず空白となっていたが、今回の調査によりその空白を埋める資料を得たものといえよう。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
8	山田川砂防工事に伴う出塔の水道発 掘調査業務	橋本市	和歌山県 (伊都振興局)	平成25年12月26日 平成26年3月31日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額等	決算額
H.25.12.27～H.26.3.31		5,795,000 円	△ 4,657,784 円	1,137,216 円
H.25.12.27～H.26.8.31				
<b>事業等の概要</b> 調査区①の東側に沿って、10～30cm大の河原石を投げ入れた溝を検出した。また、調査区③においても同じような河原石を投げ入れた溝を検出した。これらは、位置から推して、いずれも暗渠排水溝である出塔の水道の西側掘り方部に相当するものと考えられる。現段階では、全体の幅については、不明であるが一部でプラスチック類が出土していることからかなり新しい時期に攪乱ないしは改変を受けていること、また、暗渠として充填されていた石も均一に施されている状況ではなく、場所によって密度の濃淡が認められる状況であることなどが判明している。なお、造られた時期については出土している遺物から江戸時代後期以降の可能性が高いものと判断される。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 (変更契約年月日)
9	湯川中学校改築工事に伴う小松原Ⅱ 遺跡及び湯川氏館跡発掘調査業務	御坊市	御坊市	平成25年4月23日 平成26年2月28日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H.25.4.24～H.26.3.31		47,135,000 円	△ 2,779,000 円	44,356,000 円
<b>事業等の概要</b> 調査区は体育館部分の調査区1と校舎部分の調査区2に分かれ、順次調査をおこなった。対象とする遺構面は1面で、調査面積は3,787㎡である。 検出した遺構には、弥生時代中期の竪穴建物・溝・土坑・土器棺墓、奈良時代の溝、鎌倉時代の井戸や、湯川氏館に係る室町時代の堀(溝)・井戸・池、江戸時代の土坑などがある。遺物は弥生土器、土師器、須恵器、製塩土器、瓦器、瓦質土器、輸入磁器、国産陶磁器などの土器類、瓦や石器・石製品、金属製品、銭貨等が遺物コンテナに164箱、木製品が遺物コンテナに33箱と大型水槽に1箱分が出土している。				

### 3 文化財建造物保存修理技術指導受託

契約件数 13件

決算額

21,219,000 円

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
1	重要文化財丹生都比売神社本殿 保存修理技術指導業務	かつらぎ町	宗教法人 丹生都比売神社	平成25年4月1日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 4. 1~H26. 3. 31		3,937,000 円	- 円	3,937,000 円
<b>事業等の概要</b> 平成24年度から26年度にかけての3カ年事業の2年目にあたり、第一殿及び第二殿の檜皮葺屋根葺き替えと塗装の補修、第二殿の建て起こし等を実施し、素屋根を解体した。また、引き続き工事を実施する第三殿、第四殿の素屋根建設に着手した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
2	重要文化財琴ノ浦温山荘浜座敷 ほか2棟保存修理技術指導業務	海南市	公益財団法人 琴ノ浦温山荘園	平成25年6月3日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 6. 3~H26. 3. 31		7,471,000 円	- 円	7,471,000 円
<b>事業等の概要</b> 重要文化財指定の浜座敷の半解体修理、附指定の北冠木門の解体修理、同正門の部分修理を実施する計画である。平成25年度から26年度にかけての2カ年度事業の初年度にあたり、浜座敷と北冠木門は素屋根等仮設物を建設し、修理に必要な範囲の解体を完了し、木部や建具の補修とともに、補足瓦の製作を進めた。また正門は来歴の調査のため、現状塗装などの一部を分解した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
3	重要文化財東照宮唐門ほか3棟 保存修理技術指導業務	和歌山市	宗教法人 東照宮	平成25年6月3日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 6. 3~H26. 3. 31		1,363,000 円	- 円	1,363,000 円
<b>事業等の概要</b> 唐門、東西瑞垣、本殿・石の間・拝殿の維持的な修理を実施した。唐門と瑞垣の正面廻り、拝殿の縁高欄、本殿の障壁画など、漆塗や塗装の劣化した部分の補修、瑞垣側面の檜皮屋根の葺き替え等を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
4	旧西村家住宅保存管理計画作成業務	新宮市	新宮市	平成25年6月3日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 6. 4~H26. 3. 25		328,000 円	- 円	328,000 円
<b>事業等の概要</b> 国庫補助事業として実施された旧西村家住宅の保存管理計画策定に関し、第2章「保存管理計画」の執筆を担当した。建物の現状での破損状況やその原因をとりまとめ、各部屋、各部位の保存に関する区分を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
5	重要文化財慈尊院弥勒堂屋根葺替工事技術指導業務	九度山町	宗教法人 慈尊院	平成25年12月25日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H26. 1. 1~H26. 3. 31		201,000 円	- 円	201,000 円
<b>事業等の概要</b> 所有者自費工事として、檜皮屋根の葺き替えと正面板唐戸の補修を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
6	熊野三山(熊野本宮大社境内)史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業に伴う技術指導業務	田辺市	宗教法人 熊野本宮大社	平成25年5月15日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 5. 15~H26. 3. 31		1,918,000 円	- 円	1,918,000 円
<b>事業等の概要</b> 平成24年度から26年度にかけての3カ年事業の2年目にあたり、鈴門・瑞垣の屋根葺き替え及び部分修理、築地塀の部分修理を実施した。鈴門・瑞垣は檜皮屋根の全面葺き替えに伴い、木部を一部ジャッキアップして補修し、あわせて鈴門前の石階段の破損部分を補修した。築地塀は当初漆喰上塗のみ補修する予定であったが、現状上塗を解体したところ下地の痛みが進んでいることが判明し、施工仕様を見直し、本年度では荒壁補修までの施工とした。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
7	丹生都比売神社史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業に伴う技術指導業務	かつらぎ町	宗教法人 丹生都比売神社	平成25年5月15日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 5. 15~H26. 3. 31		833,000 円	- 円	833,000 円
<b>事業等の概要</b> 本殿廻りの鳥居、玉垣、木柵の補修を実施した。鳥居、玉垣は塗装の塗替えとともに、銅板屋根の破損部分の補修を実施した。木柵は一旦全て分解し、木部腐朽部分の補修、取替えを実施して組み立て、塗装を施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
8	金剛峯寺境内史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業に伴う技術指導業務	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	平成25年7月10日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 7. 10~H26. 3. 31		227,000 円	- 円	227,000 円
<b>事業等の概要</b> 徳川家霊台家康廟、秀忠廟それぞれの唐門、玉垣の補修を実施した。唐門は門扉の締め直しを行った。玉垣は破損の進んでいた吹き寄せ菱格子を一旦分解し、格子子を補修、補足したうえで組み直した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
9	高野山金剛峯寺伽藍中門再建工事技術指導業務	高野町	宗教法人 金剛峯寺	平成25年4月1日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 4. 1~H26. 3. 31		1,651,000 円	- 円	1,651,000 円
<b>事業等の概要</b> 国史跡金剛峯寺伽藍における中門再建工事において、木部の組み立て、檜皮屋根の葺き上げを完了し、塗装工事を進めた。				



番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
10	湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区保存修理技術指導等委託業務	湯浅町	湯浅町	平成25年5月28日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 5. 29~H26. 3. 31		227,000 円	- 円	227,000 円
事業等の概要 平成24年度実施物件(9件)、平成25年度事業物件(8件)、平成26年度要望物件の修理、修景に係る事業計画について、湯浅町担当者に技術指導を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
11	旧県会議事堂解体工事に係る痕跡調査・実測及び写真撮影並びに資料調査の補助業務	岩出市	特定非営利活動法人 京都文化財建造物研究所	平成25年5月1日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 5. 1~H25. 6. 7		1,025,000 円	- 円	1,025,000 円
事業等の概要 旧県会議事堂の実施設計に伴い、軸部の痕跡等の実測調査・復原考察を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
12	旧県会議事堂移転工事に係る設計補助業務	岩出市	特定非営利活動法人 京都文化財建造物研究所	平成25年10月31日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 11. 1~H25. 12. 26		1,918,000 円	- 円	1,918,000 円
事業等の概要 旧県会議事堂の実施設計に伴い、図面作成等の補助を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
13	登録有形文化財旧橋本本陣池永家住宅主屋ほか3棟保存修理技術指導業務	橋本市	池永洋三	平成25年11月1日
事業等の期間 (変更後の期間)		契約金額	変更額	決算額
H25. 11. 1~H26. 3. 31		120,000 円	- 円	120,000 円
事業等の概要 国道24号線拡幅に伴う旧橋本本陣池永家の補修工事において、設計監理者の作成した事業計画や設計図書等に関し、技術指導を実施した。				

#### 4 普及事業

件数 2件

決算額

2,491,583 円

事業の名称等	開催場所	開催期間	事業の概要	決算額
文化財センター2012 年報発刊	—	—	平成24年度受託事業並びに普 及活動等の成果をまとめ年報 として発刊	565,302
季刊誌「風車」発刊	—	—	埋蔵文化財と文化財建造物の 情報誌を年4回発刊	
発掘調査現地説明会	—	—	発掘調査を実施した遺跡にお いて現地説明会を開催	
公開シンポジウム 「地宝のひびきー和歌 山県内文化財調査報告 会ー」	和歌山市	平成25年 9月1日	県内の埋蔵文化財調査担当 者が過年度の調査内容につ いて発表	1,926,281
歩いて知る紀の国歴史 探訪	和歌山市	平成25年 10月26日	竈山神社を起点に周辺の古 墳をめぐり埋蔵文化財から 見た和歌山平野南端の歴史 を再発見	
公開シンポジウム 「紀ノ川北岸の渡来文 化」	和歌山市	平成26年 2月1日	紀ノ川北岸は古墳文化中期 に朝鮮半島と交流のあった 場所と考えられ和歌山の渡 来文化の流入を探った	
埋蔵文化財の保存活用 整理「発掘調査報告書 の電子書籍化」	—	—	過去に刊行した発掘調査報 告書の公開・活用促進を目 的として電子書籍化を行う	